



No. 249 11 AUGUST 1980

Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 T E L (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♠ 毎1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F
会長 田岡啓一 幹事 奥村匡敏 会報委員長 柳川和一郎

第249回 例会 昭和55年8月11日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開会司会 田岡啓一 会長

2. ロータリーソング 「奉仕の理想」

3. ゲスト紹介 第266地区ガバナー 飯沼剛様 大正3年11月17日生
昭和16年阪大医学部卒後同大講師、26年退職の後、眼科診療所開設、現在に至る。堺医師会、大阪府眼科医会役員を歴任。ロータリー暦 昭和34年堺R.C.入会、各役員、副会長2回、会長を歴任、国際大会出席8回、ポールハリスフェロー米山功労者。

4. ビジター紹介 第365地区ソウル江東R.C. 嶩為変様、李鐘寛様
南方武千代様(和歌山東南R.C.) 田辺頼一様(和歌山東南R.C.)
東義行様(海南R.C.) 大江一郎様(海南R.C.)

5. 出席率 90.91% 会員総数 44名 出席者数 40名
前回修正出席率 95.45%

6. 会長スピーチ 田岡啓一 会長

ガバナーには早朝より会長、幹事の話し合い、それに又これから例会協議会と御多用中の処御苦勞様でございます。本日は韓国ソウル江東R.C.の友人をお招きしての会合で意義のある、そして実のある協議会にするよう全員で心がけていただきたいと思います。

7. バナー交換 韓国からのお客さんと田岡会長でバナーの交換を行う。それより前、お土産として銅製灰皿とメモ筆記用具とが送られた。これに対し田岡会長からの礼があった。

8. ビジター挨拶 嶩為変様

言葉は通じませんが、今日266地区ガバナー公式訪問の席に参加出来て大へん嬉しい。江東R.C.は1979年5月8日創立しました。今回角谷会員の数度にわたる御交情によりSister Clubの関係を持つようになりました。結ばれた以上、国際的に奉仕する事が出来ると思います。再度の訪韓をお待ちすると共に、本日の御招待を感謝して挨拶にします。

9. 理事会報告 8月7日夜木村屋 議事は幹事報告と重複するので略します。

TAKE TIME TO SERVE 時間を捧げよう 奉仕のために

10. 幹事報告 奥村匡敏幹事

- ・次週例会は和歌山西R.C.と合同する為18日12時30分、海南商工会議所を8月20日（水）午後7時、和歌山経済センター長安閣に変更、集合6時10分、会議所前合体出発。
- ・I.G.F.委員会の皆様、8月5日大阪伊藤ゼネラル・リーダー訪問、打ち合わせ会御苦労様でした。

11. 委員会報告

○ I.G.F.準備委員会 中尾公彦委員長

8月5日伊藤ゼネラル・リーダー訪問の際の決定事項

- (1) 犁266地区2組I.G.F.10月4日（土）和歌山市民会館、10クラブ参加登録料2,000円
- (2) テーマ クラブ運営中職業分類を含めた会員増強について
四大奉仕部門の中から社会奉仕部門に限り「コミュニティの再確認」について
- (3) リーダーを和歌山南R.C.和歌山東南R.C.粉河R.C.の3クラブに依頼する

○ 國際奉仕委員会 角谷勝司委員長

8月13日（水）7時木村屋で行います。International Fire side Meetingには前にお願いした国際関係の委員だけでなく、出来るだけ多くの参加をお願いします。

12. ガバナー卓話 R.I. 犁266地区ガバナー飯沼剛様

皆さん今日はMr Won Mr li アンニヨンハシムニカ、本日はR.I.会長の代理で公式訪問に参りました。ロルフ・J・クラリッヒ会長の提言『Take Time To Serve』『時間を捧げよう奉仕の為に』の説明と私の感想を述べるのが慣例になっております。

このテーマの説明に入ります。

- (1) 今回テーマの図柄に時計・砂時計が描かれていますが、これはロータリーの歯車と近似している。ロータリーの歯の一枚一枚はロータリアン個人で、その連けいなしではロータリーは動きません。協調して動いてこそ始めて時計の役割りを果たし、一枚でも欠けるとたちどころにとまってしまいます。一致協力ロータリーの為に奉仕の時間を捧げて欲しい。
- (2) クラブ会員は忙しい職業人ばかりであります。お互いに時間を大切にしたいものです。昔から忙しい人に物を頼め、と云うことわざがありますが、忙しい人程他人の時間を大切にして切りつめて仕事を成功さす事の出来る人と云う事だそうです。貴重な時間をやりくりしてロータリーの為につくしていただきたい。
- (3) クラリッヒ会長がノミニーの時、国際協議会講習会の席上、エヴァンス元会長が「私には余命15年があります。時間にして5.475時間ですが、その使い方を考えた挙句、余生をロータリーの奉仕の為に使う事に躊躇しません」と云われたのを聞いたことがある。自分の為にする仕事は最も大事ではあるが余らせた時間は是非ロータリーの為に使って欲しい。
大体このような事かと思います。

入れる態勢が整っていなければうまく伝達出来ない。その点新規加入者への情報提供は一番時宜を得て徹底出来るのではないか。規定審議会のあった年は新規規定に留意のこと。外で行われる諸会合こそ情報勉強に最適である。I.G.F.への出席と成功を祈る。

会場監督 役ばかり多く報われることの少ない地味な委員会ではあるが、諸行事の出発点になるところニコニコの自主申告は大変結構なことです。それによって卓話の時間が少なくなるのではないか、その点一工夫すること。ビジターを威圧するような大クラブのS.A.A.もあるが、ビジターへの好印象はS.A.A.のみでなく、会員全員で作り出す事に心がけてほしい。

職業奉仕 職業奉仕は会員個人のものであって、この委員会でする行事は殆ど無いと云って良いくらいだ。計画書(1)(2)(3)について反復意識の喚起に努力する事は非常に良い。事例集を作ると云うのはややむづかしい。出来た事例集を読み合い討論し二、三を例会で発表、それを週報に取り上げる等すれば最高である。奉仕オ一自己オ二と考え仕事してゆき自分の業界の道徳律向上に努力せよ。和歌山R.C. 小中さんの「奉仕こそわが職業」を読め。

社会奉仕 この委員会の事業は幅が広く何をしても一応社会奉仕をした事になる。だが近頃の社会はすべてに満ち足りているので、老人ホーム慰問一つにしてもよく考えねばならない。

(一)あなたの地域社会の実情を知れ (二)その何を求めているかを知ってから始めよ。 (三)寄付団体になるな 四肉体を使い金を使わない奉仕を考えよ
計画書の案は非常に結構と思います。

環境資源 問題が大き過ぎて地域で解決出来そうも無い。唯地区協議会での報告には各ロータリークラブで次のようなものから始めている処がある。

①No Car運動 ②ターミナルの自転車の整理 ③ゴミ空き缶の再利用等
当クラブが何をするか楽しみにしております。

社会安全 交通安全も含めていると思いますが、これ又前と同じでテーマが大き過ぎます。駅前地区の防災研究などは事業所を持っている会員は従業員に出来ると思います。委員会として取り上げるのはむづかしいが手のつけやすい処から始めて下さい。

老年者 老年者に世の中に希望がある限り若いと云われます。どんな老人にも仕事を与え生き甲斐を知らせることが大事。物の提供より精神的慰労を与える働く人もたくさんあるから、その働く場を提供して上げる等考えて行きたい。

休憩

国際奉仕 前坂上会長から此度の角谷国際奉仕委員長へバトンタッチののち韓国ソウル江東R.C.とマッチドクラブとして提携出来た事は私ガバナーとして大変嬉しく思います。人数といい平均年令とほぼ似かよっていて、尚現委員長が此のあとも韓国訪問の多いことから是非末永い友好関係を希望いたします。

世界社会奉仕 R.I.世界社会奉仕プロジェクト・ライブラリーから撰び出したプロジェクトを地区内のクラブとジョイントとして行う奉仕であるから、そのプロジェクトの結末まで充分見守ってほしい。365地区江東クラブとジョイントする時は国際奉仕となる。国際と世界社会との相違。

ロータリー財団 創立後新らしいクラブで着々と発展中ですが、財団に対する寄付額は決して多いとは云えない。フェロー3名、準フェロー3名は今年中是非倍増を

期待する。財団の仕事は大学、大学院生を対象に一ヶ月の留学資金を贈るのが主体である。

米山奨学 ロータリー財団の奨学基金と同義であるが、これは米山氏の勧奨に基づくもので日本独自の奉仕事業である。現在のところ、米山30万、財団23万とやや割損が感じられるが、半額寄付で準功労者となるからふるって参加して下さい。このクラブの米山奨学寄付はやや低調と云わざるを得ない。

青少年 韓国、台湾この辺の若者は貧しいけれど希望や夢がある。この点日本の若者は豊かさに馴れて自己本位でこの慾求不満の持つて行き處を間違える。ロータリーの活動だけでは到底出来ることではない。社会、学校、家庭と三者で呼応した運動が必要であり暴走族の取締りなどは警察の手を借りなければならない。規正によって抑えるばかりでなく、慾求不満等の精神的な面をも充足してやらねばならない。これで全委員会の計画発表に対するガバナー講評が全部終了した。

韓国ソウル江東R.C. 嶽様 挨拶

この会議に参加するよう呼びかけていただき有難う御座いました。この会議に出席して余りにも幅広く深さのある会議であることを知りました。韓国に帰ってこの計画書を参考に致したい。今后海南東R.C.と江東R.C.との発展と栄光を祈ります。

飯沼ガバナー 言葉のことで先程から難渋しているようですが、この事はガバナー事務所で米山奨学生の助けを借りて通訳の労をとりますのでせいぜい御利用下さい。

質疑応答 あと少しの時間を質問の時間に充当します。前窪紀文会計『ロータリーの会計』と私どもクラブの会計の書式に相異があるが。ガバナー註※ガイドラインであり、すべて一致しなくとも結構。監査報告書は文書として残すものか、監査だけでよいものか。

※ 形式的にでもよいから矢張り文書で残しておくべきものである。

中尾公彦 I.G.F. 準備委員長 現在準備中であるが、その登録料について昨年は出席者が登録料を払ったが、今年は全会員一律に2,000円とする事に決めている。これについて不平のクラブもあると思われ、質問された時など如何な処置をとればよいか。

※ クラブ例会、I.G.F.は100%出席が原則であると云う前提でガバナーの提言によるものと回答して下さって結構です。

河尻鳩親職業分類委員 堀ロータリークラブと当クラブとの例会の差について

※ 固くなっている公式訪問の例会と全く普通の例会では比較出来ませんが、公式訪問と云うことで余りにも固く静かで堀R.C.が110名と云う多人数で例会中も賑かなのとで違っているようでした。

向井久佳 ソングリーダーの音頭で「手に手つないで」を合唱したあとガバナーの閉会宣言があった。

西岡豊副会長 閉会のことば

ガバナーには公私共御多用中の処、早朝より私どもクラブの御指導に当たられ有難う御座居ました。10月にはI.G.F.のホスト役と云う大役がありますが御援助お願いいたします。韓国ソウル江東R.C.のお客様、今回の御訪問それにお土産までいただき厚く御礼申し上げます。残された在日滞留期間を有効にお使い下さるよう心から願っています。クラブの皆様、長時間の御協議御苦労様でした。これでガバナー公式訪問の日程を閉じます。

田岡啓一会長より飯沼剛ガバナーへ記念品を贈呈、午後四時丁度閉会

マッチドクラブについて、この構想は10年程前ミラー会長の発想で地区対地区クラブ対クラブの交流をよくする為考えられたが、語学、遠距離とかの障害があり、オ一回イタリー、オ二回デンマーク、そして4年前のペンシルバニア地区との交流も遠すぎると云う理由で失敗したが、昨年365地区との計画については6～7クラブがマッチドクラブとして成功している。これは韓国と云う唯近い地区と云う条件のみでなく、クラブの熱意がそうさせるものである。

今回江東R.C.と海南東R.C.との提携はガバナーとして大変喜ばしい事と思っていますし是非永続させてもらいたい。永続きする為には、個人個人ロータリアンの強力な結びつきと具体的なプログラムの伸展が必要である。皆さん方の協力で育て上げて欲しいと思います。時間になりましたので終わります。ありがとうございました。

※ このあと飯沼ガバナー、韓国のお客さんを交えて記念写真の撮影があった。

ニコニコ 米山・3H・BOX

- 中村 雅行君 海南ボーイ・スカウト日高にてキャンプ設営、カブ隊長の任務完遂
- 前窪 紀文君 8月10日(日)大安吉日、宮田さんのお世話で娘の結納受ける
- 岡本 正君 無事海外旅行から戻る。
- 林 孝次郎君 息子が始めて剣道の対外試合へ出場決定
- 倉橋 利幸君 琵琶湖カントリークラブでゴルフ、ハーフで3つのパーティ
- 平尾 寧章君 美人看護婦さん就任、御来院下さい。
- 宮田敬之佑君 前窪さんのお嬢さんの御幸福を祈る。
- 角谷 勝司君 韓国からの両訪問客無事大阪空港着
- 嶽 為 変君 当クラブ訪問の記念に。
- 奥村 匠敏君 一年間免停解除、内祝
- 上南 雅延君 美人事務員結婚で去り又々美人事務員就任、御来店を乞う。
- 田岡 啓一君 韓国ソウル江東R.C.より当クラブへのお土産に感謝して。

次回案内 オ250回例会 昭和55年8月20日(水) 午后7時 和歌山経済センター内
長安閣 和歌山西R.C.との合同例会

次々回案内 オ251回例会 昭和55年8月25日(月) 午后12時30分 於海南商工会議所
ゲスト卓話 山田原中言神社宮司

ガバナー公式訪問クラブ協議会雑記

公式訪問 クラブ協議会 ガバナー講評

田岡啓一会長 クラブ活動計画書の順序に従って簡単明瞭な討議をお願いします。

飯沼剛ガバナー 協議会に多数の出席に感謝します。クラブ運営についての協議は役員委員長のアイデアの披露の場でガバナーがそれに助言します。気楽に要領よく御説明下さい。

※ 役員各委員長が計画書に基づいて発言した内容にガバナーが総評してゆく形式で行われた。

会 計 25名で始まり6年目で44名、一年3～4名の増強は順調、だが50名の線を

超えないと会計は辛い。ニコニコは一人4～5万、ニコニコ箱からの使い方が問題、よく考えること、奉仕活動費の少ないのは少数会員のクラブの会計の特徴である。収支予算案に異議ありません。

出席 席 昨年度の96.76%は平均的で決して優秀であるとは云えない。100%デーを一ヶ月に一回と云わざ毎回100%デーとするよう努力してはいかがですか。シカゴに於て行われた規定審議会で、出席に関する規定の大巾な変更があった。委員長、幹事さんの熟知を希望します。

公報 非常に金のかかる事業で現今の2頁でも止むを得まい。予算に制約されて記録写真等の挿入出来ないのはさみしい。2ページ物であるから卓話などもう少し要約してはどうか。読んでもらう為に投稿欄を作つてみてはどうか。

親睦 平均年令が46.5才と若いので、ものの考え方や年令差が無く良く行っているとのことで結構、今后会員増強により人間的疎遠を防ぐ方法を考えておくこと。変わった趣向は無いかとの質問ですが、どこの親睦さんも辛い思いをしています。バス旅行中を利用してロータリー情報など伝授してはどうか。

雑誌 ロータリーの友、ザ・ロータリアンを読む義務があるから良く読むようにと委員長はよく云われますが、投稿する権利のあることもお忘れなく。投稿することが読んでもらう大きな要因であること。それには今回の公式訪問に於ける韓国ソウル江東R.C.との交流の写真など投稿して見たらどうでしょうか。

プログラム 例会を楽しくする為に必要なものは卓話と食事でその良否は出席にまで及んで来る。プログラム編成は独りプログラム委員会に一任するのではなくクラブ会員がこぞって卓話者等の推せんするべきで、会員自体の卓話には限度があるから注意して穴のあかないよう努力して下さい。

公報 クラブ外、地域社会に対してロータリー活動を如何に理解してもらうか、新聞等マスコミを考えるが奉仕活動を通じて地域と密着していると、おのずと公報される場合が多い。マスコミにはロータリーアレルギーもあるから要注意、青少年に関するものは比較的取り上げられることが多い。

職業分類 每年8月31日迄に新らしい職業分類表を発表する事になっている。今回は昨年と2件変更されているのは良い事である。ここで見る限り少々地場産業に偏しているようだが地方色故仕方あるまい。河尻さんの職業について再検討すること。バラエティを豊富にすべく教育者、報導関係者等の分類を作つて見たら、新聞記者が無理なら販売者を、公報との間接的流通がなくなる。

会員選考 手続要領定款細則に基づき6段階の手続きを経て厳正忠実に選考すること 善良な若いロータリアンを育てる場所であるから協調性のある人物であれば入会させてはどうか。質か量かで増強についてよく論議されるが、重点をはきちがえたり一人の人間の偏見で決定してしまうような事があれば良い結果は出ない。むづかしい委員会である。

会員増強 会員選考委員会と表裏一体となって活躍する委員会である。海南の場合、親クラブと同一テクトリーと云う事でむづかしいでしょうが協調して増強に努力して下さい。向うが大企業中心とすれば、当方は小企業をとねらいを変えて行けばどうか。減少した時はこの委員会の責任か云々の質問にはクラブ全体で良くその原因を調べ対策を建てる。入会時の情報伝達の寡多にも関係あり、良く伝達された時期の会員程、ロータリーの仕組みをより詳しく了承しているものである。

ロータリー情報 委員会が如何に情報の提供やら教育に力を入れても会員の側に受け